



山梨県地域日本語教育推進事業

令和6年度文部科学省「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

# 日本語教室パートナー 募集

山梨県では在住外国人の日本語を使ったコミュニケーション力の向上と共生社会の実現を目指し「山梨県地域日本語教育推進事業」を実施しています。この事業の一環として、市町村で開催される日本語教室に参加する地域住民ボランティア（「パートナー」と呼んでいます）を募集します。

## 日本語教室ってどんなところ？

地域に住む外国人住民が日本語によるコミュニケーション力を高めるとともに、日本語によるコミュニケーション活動を通じ、同じ地域に住む仲間として知り合うところです。教室では生活に関するテーマで活動を行います。



例：紹介したい場所・好きな景色が見える場所の地図をつくる活動

## パートナーがすること・役割は？

教室に参加する外国人住民や他のパートナーと日本語で生活をテーマに話したり、一緒に考えたり、情報を交換したりして、皆さんで住みやすい地域をつくっていく住民ボランティアです。



※日本語を専門的に教える役割ではありません

## パートナーの条件は？

富士河口湖町および近隣市町村に在住・在勤の高校生相当年齢以上の方。国籍、年齢、経験、外国語能力の有無等は問いません。ただし、研修会への参加が必要です。

### ■パートナー研修会（無料）

2024年7月6日、13日、20日、27日、8月3日（土）

13:00～16:00オンライン（ZOOM）20日のみ対面

※研修会参加に必要な通信環境の整備（Wifiの設置、通信費等）は自己負担です。

※ZOOM接続と操作が心配な方向けに「ZOOM接続お試し会」を開催します。（6月29日（土）13:00～：申込不要）

## パートナー申し込み



←こちらよりお申込みください

<https://forms.gle/HtvE335kNovUE6kt6>

パートナー申込の締切  
6月25日（火）

### ■日本語教室

日にち：《10月》2日、9日、16日、23日、30日

《11月》13日、20日、27日 《12月》4日、11日、18日

《1月》8日、15日、22日、29日 《2月》5日、12日

時間：12:30～14:30

場所：中央公民館

問い合わせ  
（パートナー）

（公財）山梨県国際交流協会 古屋  
（山梨県地域日本語教育総括コーディネーター）

Mail：y-nihongo@yia.or.jp

TEL：090-7705-7513（除：月）

問い合わせ  
（日本語教室）

富士河口湖町 政策企画課  
男女共同参画国際係

Mail：seisaku@town.fujikawaguchiko.lg.jp

TEL：0555-72-1129

## FAQ（よくある質問）

### パートナー研修会について

Q

研修会には必ず5回参加しなければなりませんか？

はい。研修内容は5回それぞれ違いますので全てにご参加ください。ただし、都合により出られない回があるときは、ご相談ください。

Q

オンデマンド配信などで後日、研修を視聴することができますか？

いいえ、できません。この研修は参加する皆さんが対話を通じて気づきを得ることにより学びを深める研修です。リアルタイムでご参加ください。

Q

ZOOMの接続や操作が心配です。

接続状況と操作が心配な方は事前お試し会(6月29日13:00～・申込不要)にご参加ください。また、ZOOMのインストールのお手伝いや使い方の相談など個別対応も可能です。個別対応をご希望の方はコーディネーターまでご連絡ください。なお、研修当日、参加の皆さんがZOOM画面を操作いただくことはありません。

Q

スマートフォンからでも参加できますか？

はい、できます。しかし画面の大きさを考えますと、パソコンやタブレット端末での参加をおすすめします。研修資料はレジュメ(概要)のみメール配布いたします。印刷してお手元にご用意ください。

### 日本語教室について

※研修会期間中でも教室に参加できます

Q

外国語が話せませんが、参加できますか？

はい、もちろん参加できます。教室での共通言語は日本語ですのでご安心ください。

Q

興味はあるけれど、私にできるかどうか…。

興味が少しでもあれば、他には何もいません。教室は、一般社会と同じで多様な背景や価値観を持っている人々で成り立っている場です。皆さんで協力しながらつくりあげていきますので、あまり心配せずにご参加ください。

Q

高校生ですが、参加できますか？

はい。ただし、保護者の方の承諾を得てからご参加いただきます。日本語教室の全日程終了後、希望者にはボランティア証明書を発行しています。証明書の発行が必要な方はコーディネーターにお伝えください。

問い合わせ

(公財)山梨県国際交流協会 古屋 (山梨県地域日本語教育総括コーディネーター)

Mail : y-nihongo@yia.or.jp TEL : 090-7705-7513

## パートナー研修会の内容

7月6日(土)

第1回

(オンライン開催)

### 「わたしたちのやまなしを知る

～多様な人々がともに暮らす地域づくりに向けて～

山梨県内には多様な言語・文化をもつ方が生活しています。多様な人々がともに暮らす地域づくりに向けて大切なことは何でしょうか。この回では、日本語学習者の背景にある社会状況を知るとともに、文化を理解することの意味や、多文化共生の捉え方について体験的に考えます。

金丸 巧(山梨学院大学グローバルラーニングセンター特任准教授)

7月13日(土)

第2回

(オンライン開催)

### 「多様な人とのコミュニケーションを考える

～待つ・聴く・対話する～

私たちの地域に来た様々な背景を持つ外国人の方とどのようにコミュニケーションをとったら「同じ市民」としてつながることができるでしょうか。シアターワークを取り入れたワークショップを通して「待つ・聴く」を体験し、外国人とどのように向き合い、耳を傾け、心地よく対話できるかを考えます。

中山 由佳(山梨学院大学グローバルラーニングセンター特任准教授)

7月20日(土)

第3回

(対面開催)

### 「やさしい日本語ではなそう

～あなたとわたしをつなぐことばの実践～

〈会場〉  
山梨学院大

「やさしい日本語」を知っていますか。多様な背景を持つ人々とのコミュニケーションに、今、「やさしい日本語」が活用されています。ふだん使っている日本語を「やさしい日本語」にかえるポイントを学び、実際に皆さんで使ってみます。

小林 信子(ユニタス日本語学校非常勤講師、山梨外国人 인권 ネットワーク・オアシス所属)

7月27日(土)

第4回

(オンライン開催)

### 「地域日本語教室とパートナーの役割

～わたしらしさを見つめて～

多様な人々が集まる地域日本語教室の在りようは様々です。今回は、山梨県内各地で行われている日本語教室の実践から「地域における日本語教室の意義」や「自分らしさ/その人らしさを活かした活動」について皆さんで考えます。

古屋 玲子(山梨県国際交流協会地域日本語教育総括コーディネーター)

8月3日(土)

第5回

(オンライン開催)

### 「多様な人々がともに暮らす地域づくりのために 私たちができること」

多様な人々がともに暮らす、多文化共生の地域づくりのためにできることは何でしょうか。最終回では、これまでの研修で考えてきたことを活かしながら、理想の地域像を目指して、私たちだからこそできるパートナー活動を一緒に考えます。

金丸 巧(山梨学院大学グローバルラーニングセンター特任准教授)

#### 【注意事項】

研修内容の改善や文部科学省等への事業報告を目的として、研修の様子を録音・録画するとともに、研修内でのアンケートや振り返りデータは個人が特定されない形で山梨県及び文部科学省に提出します。また、録音・録画データを含め研修会において収集した情報については事業報告会等での発表に使用可能性がありますので、ご理解、ご了承の上、ご参加くださいますようお願いいたします。